



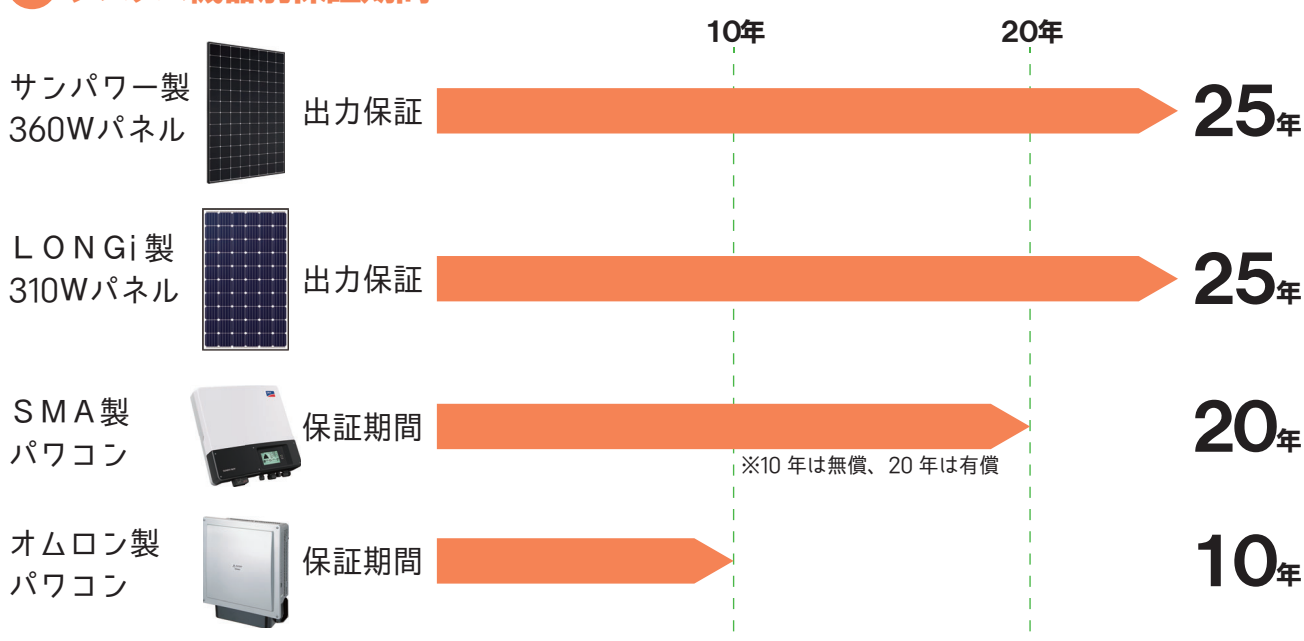
太陽光発電システムの長期保証 保証・メンテナンス・発火リスク



今回は、太陽光発電システム
のリスクマネジメントを
一緒に考えましょう

太陽光発電は事業期間が10年から20年と長期に渡ります。
それだけに、保証やメンテナンスや発火リスクなどは十分に理解しておくで安心感が違います。
ZEROソーラーで採用しているシステムはどれも業界最高水準の保証期間です。
また、日頃からパワコンの表示や発電モニターを見たり、屋根上のパネルも見えるところは
目視点検することで異常の早期発見につながります。

システム機器別保証期間



日常の目視点検



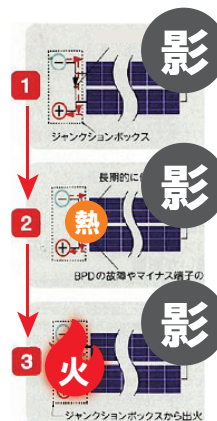
パネル目視や
パワコンモニターを
チェック

発火リスクの回避

【発火メカニズム】

- ① 瓦の影などでホットスポットが発生しバイパスダイオードが作動
- ② 影が長時間発生していることでバイパスダイオードに熱が溜まる...
- ③ 熱が溜まり続けると端子が異常加熱を起こし、周囲の合成樹脂などに着火!

**ZEROソーラーは計画の段階から
影の発生がないように設計されています**



**発火
の
確率**

JEPA (太陽光発電協会) の集計によると、2016 年末までに国内に導入された PV システム台数は約 205 万台。
消費者庁データベースによる「モジュールが原因の火災事故件数」の推移表では 2012 年から 2017 年までの累計で 15 件。
発生確率は約 0.00073%でした。